



## 2024年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月10日

上場会社名 株式会社 高見澤  
コード番号 5283 URL <https://www.kk-takamisawa.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高見澤 秀茂

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 小林 茂勝

TEL 026-228-0111

四半期報告書提出予定日 2023年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年6月期第1四半期の連結業績(2023年7月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第1四半期	16,726	1.8	273	29.3	320	31.8	203	36.6
2023年6月期第1四半期	16,428	8.7	386	32.8	469	59.0	320	77.6

(注) 包括利益 2024年6月期第1四半期 270百万円 (32.5%) 2023年6月期第1四半期 401百万円 (94.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第1四半期	121.25	
2023年6月期第1四半期	190.63	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期第1四半期	39,207	13,728	34.1	7,990.76
2023年6月期	37,428	13,543	35.3	7,877.37

(参考) 自己資本 2024年6月期第1四半期 13,387百万円 2023年6月期 13,197百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期		0.00		50.00	50.00
2024年6月期					
2024年6月期(予想)		0.00		50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年6月期の連結業績予想(2023年7月1日～2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	68,000	1.4	1,600	1.9	1,800	5.0	1,200	3.3	716.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年6月期1Q	1,758,400 株	2023年6月期	1,758,400 株
期末自己株式数	2024年6月期1Q	83,002 株	2023年6月期	83,002 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年6月期1Q	1,675,398 株	2023年6月期1Q	1,680,906 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い社会経済活動が活発化し、インバウンドを始めとする国内需要の回復傾向はみられたものの、ウクライナ問題の長期化や米中摩擦の深刻化など国際情勢の不安は増しており、加えて長引く円安によるエネルギー価格や諸物価の高騰など景気減速への懸念は続き、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中にあつて、当社グループの当第1四半期連結累計期間の実績は、売上高16,726百万円（前年同四半期比1.8%増）、営業利益273百万円（前年同四半期比29.3%減）、経常利益320百万円（前年同四半期比31.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益203百万円（前年同四半期比36.6%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ① 建設関連事業

公共工事、民間工事ともに発注が低調に推移し、原材料・燃料などの価格高騰や仕入商材の値上りに対し、製造原価の低減や販売価格への転嫁などに努めたものの、減収減益となりました。

この結果、建設関連事業の売上高は1,939百万円（前年同四半期比21.3%減）、営業利益は35百万円（前年同四半期比60.5%減）となりました。

#### ② 電設資材事業

設備投資案件の納入が順調に進んだことにより増収となりましたが、人件費及び諸経費の増加により減益となりました。

この結果、電設資材事業の売上高は8,970百万円（前年同四半期比7.8%増）、営業利益は236百万円（前年同四半期比6.4%減）となりました。

#### ③ カーライフ関連事業

石油部門では、燃料油販売が前年並みを確保するとともに、油外商品が好調に推移し増収となりましたが、原油価格高騰と激変緩和措置の補助金減額による上昇コストの転嫁が遅れ減益となりました。オート部門では、整備売上及び新車販売は順調に推移したものの、中古車販売の不振により減収減益となりました。

この結果、カーライフ関連事業の売上高は3,751百万円（前年同四半期比4.8%増）、営業損失は46百万円（前年同四半期は営業損失1百万円）となりました。

#### ④ 住宅・生活関連事業

農産物部門では、きのこ培地の販売が順調に推移したことや、為替変動による原材料高騰はあったものの利幅確保に取組み増収増益となりました。不動産部門では、建売分譲物件の取扱量が減少したことにより減収減益となりました。また、飲食料品部門では、家庭内消費が引き続き順調であったことに加え、販売先の拡大と利幅確保につとめ、増収増益となりました。

この結果、住宅・生活関連事業の売上高は2,065百万円（前年同四半期比0.2%増）、営業利益は119百万円（前年同四半期比12.1%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は23,156百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,665百万円増加いたしました。これは主に受取手形、売掛金及び契約資産が1,062百万円、商品及び製品が450百万円増加したことによるものであります。固定資産は16,051百万円となり、前連結会計年度末に比べ113百万円増加いたしました。これは主に繰延税金資産が119百万円減少したものの、有形固定資産が185百万円、投資有価証券が69百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、39,207百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,778百万円増加いたしました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は17,784百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,502百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が968百万円、その他流動負債が763百万円増加したことによるものであります。固定負債は7,694百万円となり、前連結会計年度末に比べ90百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が128百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、25,478百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,593百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は13,728百万円となり、前連結会計年度末に比べ185百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益203百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は34.1%（前連結会計年度末は35.3%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年8月10日の「2023年6月期 決算短信」で公表いたしました通期業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,349	3,432
受取手形、売掛金及び契約資産	14,070	15,133
商品及び製品	3,340	3,790
仕掛品	5	7
原材料及び貯蔵品	343	348
その他	421	477
貸倒引当金	△39	△33
流動資産合計	21,491	23,156
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,032	10,073
減価償却累計額	△6,460	△6,518
建物及び構築物(純額)	3,572	3,554
機械装置及び運搬具	6,474	6,503
減価償却累計額	△4,816	△4,864
機械装置及び運搬具(純額)	1,658	1,638
土地	6,739	6,766
リース資産	464	431
減価償却累計額	△240	△175
リース資産(純額)	223	255
建設仮勘定	27	184
その他	1,906	1,927
減価償却累計額	△1,666	△1,680
その他(純額)	239	247
有形固定資産合計	12,460	12,646
無形固定資産		
のれん	93	91
その他	241	247
無形固定資産合計	334	338
投資その他の資産		
投資有価証券	850	920
繰延税金資産	1,048	928
その他	1,883	1,885
貸倒引当金	△640	△668
投資その他の資産合計	3,142	3,065
固定資産合計	15,937	16,051
資産合計	37,428	39,207

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,249	9,737
短期借入金	3,842	4,811
リース債務	83	93
未払法人税等	285	43
賞与引当金	784	319
役員賞与引当金	20	—
その他	2,016	2,779
流動負債合計	16,281	17,784
固定負債		
長期借入金	4,715	4,844
リース債務	176	214
繰延税金負債	26	24
再評価に係る繰延税金負債	372	372
退職給付に係る負債	1,754	1,743
役員退職慰労引当金	300	240
環境対策引当金	95	95
資産除去債務	72	72
その他	88	85
固定負債合計	7,603	7,694
負債合計	23,885	25,478
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,264	1,264
資本剰余金	0	0
利益剰余金	11,254	11,373
自己株式	△106	△106
株主資本合計	12,412	12,531
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	231	278
土地再評価差額金	321	321
為替換算調整勘定	257	277
退職給付に係る調整累計額	△23	△21
その他の包括利益累計額合計	785	856
非支配株主持分	345	340
純資産合計	13,543	13,728
負債純資産合計	37,428	39,207

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
売上高	16,428	16,726
売上原価	13,647	13,934
売上総利益	2,780	2,791
販売費及び一般管理費	2,394	2,517
営業利益	386	273
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	1	1
持分法による投資利益	34	—
為替差益	—	6
仕入割引	41	46
不動産賃貸料	9	9
その他	27	32
営業外収益合計	116	98
営業外費用		
支払利息	16	15
持分法による投資損失	—	14
為替差損	0	—
売上割引	8	8
その他	8	12
営業外費用合計	33	51
経常利益	469	320
特別利益		
固定資産売却益	3	4
投資有価証券評価損戻入益	—	1
特別利益合計	3	6
特別損失		
固定資産除却損	1	2
投資有価証券評価損	2	—
役員退職慰労金	—	5
その他	0	—
特別損失合計	4	8
税金等調整前四半期純利益	468	318
法人税、住民税及び事業税	48	27
法人税等調整額	89	97
法人税等合計	137	125
四半期純利益	330	193
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	10	△10
親会社株主に帰属する四半期純利益	320	203



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	330	193
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11	47
為替換算調整勘定	39	20
退職給付に係る調整額	2	2
持分法適用会社に対する持分相当額	17	7
その他の包括利益合計	70	77
四半期包括利益	401	270
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	377	273
非支配株主に係る四半期包括利益	24	△2

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自2022年7月1日至2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設関連	電設資材	カーライフ 関連	住宅・生活 関連	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,463	8,324	3,580	2,060	16,428	—	16,428
セグメント間の内部 売上高又は振替高	60	16	65	30	173	△173	—
計	2,524	8,340	3,645	2,091	16,602	△173	16,428
セグメント利益又は損 失(△)	90	252	△1	106	448	△61	386

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△61百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であり、報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2023年7月1日至2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設関連	電設資材	カーライフ 関連	住宅・生活 関連	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,939	8,970	3,751	2,065	16,726	—	16,726
セグメント間の内部 売上高又は振替高	54	12	72	19	159	△159	—
計	1,994	8,983	3,823	2,085	16,885	△159	16,726
セグメント利益又は損 失(△)	35	236	△46	119	345	△71	273

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△71百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であり、報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。